

みどりの基本計画

進捗まとめ【R2年度、R3年度、R4年度上期】

流山市みどりの基本計画は、令和2年4月から10年間の計画で、これまでに2年とおよそ半年経過しました。みどりの基本計画内では、進捗管理を適正に行うためにおよそ3年に1度みどりの委員会を開催し、進捗確認及び進捗に関して委員会より意見聴取・協議を行うこととしています。

みどりの基本計画は、4つの基本方針をもとに個別施策を展開しています。実施した取組について、詳細は市HP等で毎年公開しております。

保全

【質を高める】

- ・公園、緑地、河川等の適正管理を行いました。
- ・遊具安全点検で修繕が必要と判断されたものは速やかに修繕しました。
- ・公園施設長寿命化計画を策定しました。

【守る・残す】

- ・民有のみどりの保全を引き続き行いました。
- ・動植物調査を継続して行いました。
- ・借地していた中野久木散策の森を保全するために買取り、都市公園化しました。
- ・農業者支援を行い、農地保全に努めました。

創出

【新しく創る】

- ・土地区画整理事業地内に木4号公園を整備したほか、運動公園周辺地区で2つの公園の整備に着手しました。
- ・ユニバーサルデザインに対応したトイレを6か所設置しました。

【まちなみを創る】

- ・開発事業に対し緑化を指導するほか、グリーンチェーン認定制度について周知し、認定取得を推進しました。
- ・まちなみづくり指針を事業者にも周知・指導し、5件の建築計画が指針に適合しました。

活用

【利用促進する】

- ・みどりの委員会を開催し、公園の再整備等に際しご意見を伺いました。
- ・市内小中学校及び保育所の給食に市内産の米を100%供給しました。
- ・2つの近隣公園に防災施設を整備しました。
- ・剪定枝を用いたエコ堆肥の作成・配布等を実施しました。
- ・公園情報案内アプリの情報を整えました。

担い手育成

【人を育てる】

- ・住宅のみどり、街のみどり、生物多様性、河川などの保全に関する各種講習会を開催し、市民の意識醸成を図りました。
- ・市民団体との協働により市野谷の森、大畔の森、西初石小鳥の森の管理を行いました。

【市民参加の意識啓発】

- ・生垣の設置に補助金を交付することで、市民が自発的に住宅にみどりを増やすきっかけをつくりました。
- ・ふるさと緑の基金を活用し、大畔の森環境保全事業やSL広場改修事業を実施しました。



みどりの保全ボランティア講習会



SL広場改修事業



公園情報アプリ
PARKFUL

4つのポイント!

Point.1 公園の一覧を地図上で表示

Point.2 遊具など条件から検索

Point.3 公園に関する情報を知る

Point.4 公園の写真を投稿して記録

公園情報アプリ

重点プロジェクトの進捗について

重点1 流山市総合運動公園の再整備プロジェクト

- アスレチック広場周辺の再整備実施設計を作成し、再整備工事が完了しました。
- 実証実験を行うなどのニーズ調査を実施し、テニスコート周辺区域の再整備実施設計を作成しました。また、同区域の再整備工事に着手しました。
- バーベキュー広場の本格運営を開始しました。



バーベキュー場



実証実験の様子

重点2 (仮称) 大畔の森・市野谷の森保全プロジェクト

- 大畔の森は、ふるさと緑の基金を活用して園路整備を行い、「大畔の森」として都市公園化しました。
- 市野谷の森は、市野谷の森東近隣公園及び西近隣公園の実実施設計の作成に着手しました。
- 大畔の森、市野谷の森ともに市民団体の方と協働により、自然環境の保全に配慮しながら維持管理を行っています。



大畔の森



大畔の森

重点3 思井～芝崎地区、古間木～野々下地区の連続性のあるみどりの保全プロジェクト

- 耕作状況や地権者の調査を行い、みどりのカルテ作りに着手しました。
- 令和元年度末により多くの斜面緑地を保存するために、事業計画変更が行われ、それに伴い、千葉県と協働で宅地緑地の換地計画の見直しを継続しています。

重点4 みどりを支える人材の育成・支援プロジェクト

- 庭木の管理講習会、ガーデニング講習会、緑の保全ボランティア育成講習会、花とみどりのボランティア講習会、生物多様性シンポジウム、おたかの森探検ツアー、坂川の水質と生物調査といった、様々なみどりの保全やみどりを保全する人材の育成に関する講習会を開催しました。
- 市民団体主催のイベントであるオープンガーデンは新型コロナウイルスの影響でしばらく中止が続いています。
- 生垣補助金などにより、市民主体のみどりに関する活動のきっかけづくりを行いました。